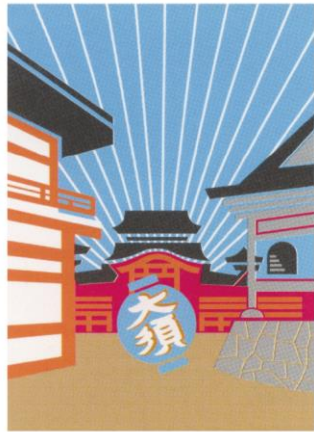




WEEKLY REPORT No.1351

<本年度クラブ会長方針>

和をもって輪となり、話をもって和とする

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 照井 栞 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 林 順治 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org

人類に奉仕するロータリー

<2016-17 年度 R.I.テーマ>
R.I.会長 ジョン F. ジャーム

第1581回例会

基本的教育と識字率向上月間

／ロータリーの友月間

平成28年9月1日(木)

SPEAK OUT DAY

於 名古屋東急ホテル

出席計算数 会員 58名

46名中39名出席

出席率 84・78%

前々回出席率 90・70%

例会プログラム

★R財団ベネファクター

認定状・バッジの進呈

★米山奨学生挨拶・奨学金授与

★大上職業奉仕委員長

★第4回WFF(ワールドフード)

ふれ愛フェスタ)案内

★武藤青少年奉仕委員長

・受入青少年交換学生シンドレ君

ウェルカムパーティ案内

★誕生日のお祝い

★バースデーソング

★SPEAK OUT DAY

ロータリーソング

「君が代」「四つのテスト」

指揮者 渡辺 観永

ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

米山奨学生

李イ サンヒョウ

ニコボックス

今年度初めてのスピークアウト、

新入会員の皆さんとの会話を楽しんでください。

照井 栞

林 順治

会社の住所が変わりました。お手数ですが、変更をお願いします。

木村 光徳

木村さん 新社屋落成おめでとうございます。

尾上 昇

丹下さん 加藤さん 先日はありがとうございました。

木村さん

新社屋完成おめでとうござい

ます。春日井和良

9月3日、モーツァルト200合

唱団第25回演奏会を開催します。

ようしくお願いします。

鬼頭 茂成

岡田さん 春日井カントリ月例

優勝おめでとうござい

ます。岡村 隆徳

パソコン壊れました。いろいろ大

変です。草野先生お世話になりま

した。渡辺 観永

誕生月です。傘寿を迎えました。

浅野 彰

誕生月です。植松 力

誕生月です。結婚記念月です。

大澤 伸悟

誕生月です。妻の誕生月です。

杉浦 令淑

結婚記念月です。春日井さん、あ

りがとうございました。

丹下 富博

神谷さん 女子会もようしくお願

いします。武藤恵美子

結婚記念月です。東滝 卓也

吉田 明夫・近藤宏一郎

9月ですね。杉本 忠夫・酒井 修

大上 晃延・吉田 憲一

田崎 雅三・伊藤 正明

会長挨拶

照井 栞

「いおんき」

今年も暑かった夏を何とか生き延びてきましたが、季節は確実に秋に向かっていくように虫の声は

かなりにぎやかです。

身近にいる秋の虫といえば「コオロギ」です。子供のころ祖母から

「コオロギは『肩させ、裾させ、寒さが来るぞ。』と鳴いている。」

と教えられました。「これから着る

物の肩や裾がほころびていない

か?そろそろ手入れをして寒い季

節に向かう準備をしないよ。」と

鳴いているというのです。虫の声

にも言葉を当てはめて、季節と日

常生活をつなげる日本人の感性

は本当に面白いと思います。



月と深めるか

若いスタッフと

お茶をしながらこ

の「コオロギ」の話を

したら「サ行の滑

舌練習みたいです

ね!」と言われて

しまいました。「昔の人は上手いこ

と考えましたね。肩させ、裾さ

せて言われても、私はボタンし

か付けられません。」と笑い話で終

わってしまいました。

秋の夜長、スマホにイヤホン・

スマホでゲームではなく、虫の

声にも耳を傾けてほしいものです。

「R財団恒久基金ベネファクター

認定状・バッジの進呈

会長 照井 栞



「財団より認証状と記念のピンが贈られました。」

「米山奨学生挨拶・奨学金授与」

李ハンミン 相赫



皆様。こんにちは。米山奨学生の李サンハニョクです。今日は少し重い話になるのではないかと思います。恐れがありますが、最近、私が感じた悩みについて語ります。

いま住んでいる家に初めて来た時には、何となく新しい空間・人々について胸のときめきがありました。1年が経った去年、隣に新しい人が引っ越してから、夜の2時になっても歌を歌う声、口笛の音などが聞こえました。最初は別に気になりませんでした。一度、気になってからは徐々に「なぜあの人は夜の2、3時まであんなにうるさいのか」というように考え始めました。

「すみません。少し静かにして下さい」と話したこともありますが、私にとっては自分の感情の変化が

より気になりました。自らその理由を考えてみましたが、結局、心の変化における問題は彼にあるのではなく、「常識的に考えて私の方が正しい」と思っ自分にあるました。

このようなことに気づきましたのは、今年から米山奨学生になって皆様と出会ったからだと思えます。私という他人に対して親切に配慮してくださった皆様と出会うから、私のために大須観音に連れて行ってくださった岩崎さんの親切さを感じてから、このように考えられるようになりました。

自己中心的に考え、他人の理解不可能に対して憎しみのような感情を抱いた私は、皆様と出会ったおかげでより広いスタンスで人々と出会うことができるようになったのではないかと、と思い、皆様に感謝の気持ちをお伝えします。

派遣青少年交換学生帰国報告

7月28日例会・続き

15・16年度派遣青少年交換学生

渡辺 玄くん

地区での留学仲間はアメリカ、スウェーデン、台湾、ドイツ、メキシコ、タイ、インドネシアの留学生がいました。特に仲が良かったのは、アメリカ、ドイツ、台湾、インドネシアでした。遊ぶときに待ち合わせをして集合場所にいくと僕以



外まだ誰も到着しておらず、1時間後にならなと全員揃わないということがよくありました。

そついったときに、「なんで日本人はそんなに時間通りにくるんだい？僕たちの国では30分くらい遅れても普通だよ」と言われたり、それぞれの国の考え方の違いが出て驚くこともありました。

そんなブラジル生活にも大きな問題がありました。それは、ポルトガル語が話せない事です。僕は日本で1ヶ月間ポルトガル語を勉強してから行ったのですが、学んだことは2週間で通用しなくなりました。最初の3か月までは、相手

が何を言っているのか分からず、自分もポルトガル語でうまく思いを伝えられなくて毎日泣いていました。あるとき、他の留学生たちに「なんでそんなにポルトガル語を話せているの？」と質問したことがありました。留学生たちからは「そんなことはないよ、僕たちもかなり苦しんでるよ」と言われ、苦しいのは自分だけじゃないんだということを感じました。

このままじゃ僕はきつと駄目になってしまつと思ひ立ち上げたのが「プミ」でもだろプロジェクトです。昨年2015年は日ブラジル外交関係樹立20年でした。そのことを踏まえて日本の学校とブラジルの学校との間で絵手紙交換をし、両国の学校内で展示会を行いました。日本では名古屋・A Cをはじめ、名古屋大須R.C、相山女学園大学附属小学校、雲心寺高蔵幼稚園、名古屋石田学園星城中学校、ブラジルではRoiary Club



de Piracicaba Vira Rezende, Interact Club de Luiz de Queiroz, OOC Piracicabaの皆様にご協力いただきました。また、この企画は名古屋ブラジル総領事館からも正式に承認、後援を頂いています。



実はこの企画は第一弾で、第二弾はブラジルで3月17日から4月9日まで実施されました。第一弾は、日本から送られてきた絵手紙の展示会です。

この企画は、ピラシババのジャーナル新聞に大きく取り上げていただきました。昨年8月にはじめて段階では、まさかここまで大きな企画になるとは思いもしていません。この企画は僕だけの力で実現できたのではなく、多くの方の協力があったからこそ実現できました。協力して下さった皆様、本当にあ



名古屋大須ロータリークラブ
国際交流課
課長様、名呂
屋市議会議員



大須ロータリークラブ
Projecto Japanese amigos
と「プロジェクト・ブラジルの子どもたち」



服部さんのすけ様より祝辞を頂きました。テープカットはブラジル方式の、テープを紐解く形で行いました。このテープの色は、それぞれの国のイメージカラーを再現したものです。展示会では、雲心寺高蔵幼稚園の園児さんが七塔の歌を元氣よく歌ってくれました。大勢の方にお越しいただきました。ご協力していただいた皆様、ありがとうございます。

りがとうございました。帰国して4日後、ブラジルから送られてきた絵手紙の展示会を行いました。名古屋大須RCの照井会長より挨拶を頂きました。その他に名古屋ブラジル総領事館副領事様、名古屋市役所国際交流課課長様、名呂屋市議会議員

その他・お知らせ
派遣青少年交換学生 報告
「マンスリーレポート」
青少年交換学生 足立美未香
日本時間の8月13日早朝、ノルウエーのベルゲン、フレスランド空港に到着しました。なんとか無事に到着できたものの、少しトラブルがありました。
成田空港で出国する際に、ビザのことを聞かれ、ギャランティーフォームを見せ、ロータリーの留学だから現地で取ることになっている旨を伝えても、書類が足りないと言われました。ノルウエー大使館に確認した際のメールを見せ（向こう側はいろいろ確認していました。）なんとか許可が下りて出国することができたのですが、係の方から「ノルウエーに入国する際にこの事情を英語で説明してください」と言われました。（大使館からのメールが日本語だったので、でもその必要はなく、すんなりと入国できました。実はコペンハ

ーゲンを經由する際に入国審査をしていただきました。（シエンゲン協定を結んでいるからですね。）とありあえず入国できて本当に安心しました。

＊学校
ノルウエーに着いてから1週間もしないうちに早速学校が始まりました。私の学校はまだできて二年ほどしか経っていない、とても新しい学校です。この学校には私を含めて2人の留学生がいて、その子も日本人です。その子は日本では広島の高校に通っていて、その広島の高校と、ここベルゲンの学校（Annie Skram VGS）の長期交換留学生とのことです。私たちは1年生のクラスになりました。学年だと二つ下です。ノルウエーはノルウエー語が公用語なのですが、義務教育で8歳から英語を習っていて、みんな英語も流暢に話せます。ですがやはりよく使うのはノルウエー語なので、みんながノルウエー語を話していると感じ取れないことも多いです。所々の単語は理解できるのですが、みんな喋るのが早いので全部は聞き取れないです。この学校は新しく、交換留学制度も最近できたもので去年からできたみたいです。先生方もすごく気を遣ってくれます。でもクラスでノルウエー語を話せないのは私だけなのでたまに



陳外感があります。悔しいのでたくさん単語を覚えて、語彙力を増やして、ノルウエー語をもっと話したいです。

教育についてですが、日本の学校とはとても雰囲気違います。幼いころからの教育なのか、みんな沢山発言します。作業をする、というよりはグループやペアで話し合って物事を考えていくことが多いです。今はノルウエー語、英語、数学、化学、社会、地理、体育の授業を受けています。ノルウエー語の授業では私たち留学生のために違う教科書を学校が買ってくださり、それを使って授業をしています。この学校はとてもハイテクで（笑）、学校にミニコンがとんでいて、授業でパソコンを使うことも多いです。宿題、予習、授業内容を確認できるサイトがあり、それを見て授業の準備をします。また時間割も日によって始まる時間や休み時間が違うのでアプリで確認します。

授業内容も日本の高1と比べたらちょっとレベルが高いな、と思いました。数学を除いてですが。数学のレベルは高くないです。今は通分とか分数の計算をやっています。すごく簡単な計算にもみんな電卓を使っていて、ちょっとショックでした。先生に相談して私は上の数学のクラスに入れてもらう予定です。

*ホストファミリ-

ファーストホストファミリ-はお母さんとお父さんと犬のコンビがいて、今は3人1匹で暮らしています。ホストマザーはフィリピン系の人で、大学のころに日本語を習っていたみたいで(ですがほとんど覚えていないらしいです)、日本のことにも興味津々です。

お米がお家にあり、週に数回は炊いてくれます。タイ米ですが、水を多めに炊いているのでパサパサしてなくて美味しいです。元から結構な頻度でお米を食べているみたいです。ちなみにノルウェー人の主食はパンで、ハムやチーズ、ベーコン、トマト、キウリ、サーモン、ジャムカブなどをのせて食べます。

ノルウェーにはフランチェーズ(Franse)という特産のチーズがあります。ヤギのミルクと牛乳の割合によっていろいろ呼び名が変わるのですが、主にヤギのミルクで作られるものを指します。普通のチーズに比べて濃厚で、甘いですが、またベルゲンは港町なので海産物もとてもおいしいです。



通のチーズに比べて濃厚で、甘いですが、またベルゲンは港町なので海産物もとてもおいしいです。



す(主にサーモンですね。ホストファミリ-はとても優しい方々です。どこか私の本当の親に似ている感じがして安心感があります。ちなみに私のホストファミリ-は全部で3つで4か月ごとに替わることです。

*旅行

(観光?)

8月27日の土曜日にホストファミリ-と一緒に「バイキングマーケット」へ行きました。バイキングとは1100年ほど前に、西ヨーロッパ



ロッパを侵略した海賊のことを指します。マーケットには木製の剣や盾、斧、弓矢をはじめ(勿論危なくないものです)「笑」ルーン文字で書かれた装飾品、熊やリス、兎の毛皮(結構そのままでした...)や鹿の角、バスケットなどが売っていました。そして実際に弓を射てみましたー難しかったです。なかなか面白い体験ができました。

まだロータリーの青少年交換の行事はないです。ですからまだ他のロータリーの留学生に会っていないです。来月の中旬に5日間くらいかけてノルウェー・南西部の都市スタバングルと首都オスロに行きます。そこで地区会議があります。

す。ホストロータリークラブへの挨拶はまだ行っていないせん。9月に入った最初の週の例会に参加する予定です。

なんと私の地区、第2250地区は...ヨーロッパがな...のことです。ノルウェーってヨーロッパのはずだよね...なんて思いましたが...その代わりノルウェーを沢山周れるらしいです。この話をしていたらホストファミリ-がヨーロッパに連れて行ってあげるよ...と言ってくれました。どこ行きたい?と聞かれたので、すかさずオランダと答えました。目的はミミです、笑。でもオランダ以外にもいろいろな場所に行っているいろいろな経験をしたいです。ちなみにノルウェーの現在の気温は15度前後、毎日長袖を着ています。雨が多い街なので気温は下がりがちです。これからもっと寒くなると思うと恐ろしいです、笑。以上、8月のマンスリーレポートでした!

ガバナー・地区幹事・

会長・幹事懇談会

9月5日(月)3RC合同ガバナー公式訪問前の11時30分より、3階「桃の間」にて、服部良男ガバナー、岩月昭佳地区幹事、加藤博巳地区事務長をお迎えして、各クラブ会長・幹事出席のもと、懇談

会が開かれました。

出席者

(敬称略)

ガバナー	服部 良男
地区幹事	岩月 昭佳
地区事務長	加藤 博巳
名古屋中RC 会長	梶田 知
幹事	永野 光容
名古屋大須RC 会長	照井 栞
幹事	林 順治
名古屋栄RC 会長	山田 慎也
幹事	笠原 猛

9月15日(木) 例会の案内

卓話

「日本酒から広がる」

「和を世界へ」

bio-美代表

国際酒師 吉田 綾子さん

紹介者 照井 栞さん

9月22日(木) 例会の案内

法定休日

9月29日(木) 例会の案内

卓話

「変化するロータリー」

岡部 快園さん

「米山奨学生に採用されてから6ヶ月の感想」

米山奨学生 李 相赫さん

広報委員会

杉浦 令淑・近藤 明美

*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。